

病院理念 手には技術 頭には知識 患者には愛を

はくとのはくと

Shinkomonji Hospital

新小文字病院

2022.4
Vol.61

ご自由に
お持ち帰り下さい

はくとのはくと Vol.61



新小文字病院を
身近に感じる広報誌

2022年4月15日発行

企画
社会医療法人財団池友会
新小文字病院広報委員会

〒800-0057
北九州市門司区大里新町2-5

TEL 093-3911-1001
FAX 093-3911-7001

新入職員80名活躍誓う

研修医・各部代表の紹介
研修医を終えて、新任医師の紹介

救急科・高エネルギー外傷

内科医長・救急科部長 富永尚樹

心不全予防の運動

リハビリテーション科

「がん化学療法看護認定看護師」のお仕事

看護部・外来 松田静江

被ばくの少ないマンモグラフィ検査

放射線科

ホームケアクリニックたんぽぽ

かかりつけ医③

在宅診療支援協力証

医事課

当院職員撮影
メジロ 門司区「白野江植物公園」

基本方針

高度医療 学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

総医療 患者と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療 地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

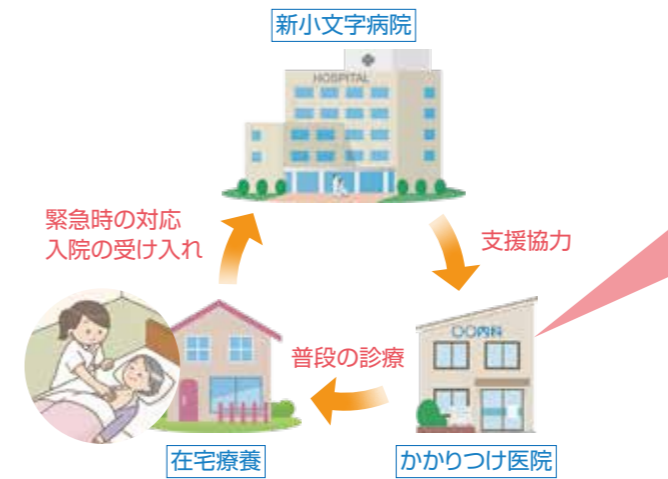
患者の権利と責務

- 1. 平等な治療を受ける権利があります。**
患者は、その社会的経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されずに、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2. 治療を自己決定できる権利があります。**
患者は、医師による明確でわかりやすい言葉で十分な説明を受けた後で、治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒む権利があります。
- 3. 情報を知る権利と情報を提供する責務があります。**
患者は、医師による診断・治療、または変わり得る治療方法・予後、今後予測される問題に関して知る権利を持っています。患者は、自身の症状や健康に関する正確な情報を提供し、治療に積極的に参加する責務があります。
- 4. セカンドオピニオンを受ける権利とプライバシーが守られる権利があります。**
患者は、自分の医療内容に対して、医師と共同して選択する権利、他の医師が

- らの意見・相談を得る権利、いかなる場合であっても人格的に扱われ、患者自身の診療に関する全てのプライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。
- 5. 相談する権利があります。**
患者は、十分な情報を得、利用可能な財政的支援について相談する権利を持っています。
- 6. 良質な医療を速やかに受ける権利があります。**
患者は、効果的医療行為を速やかに行われることを要求する権利、継続的に支持、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。
- 7. 病院秩序を守る責務があります。**
患者は、全ての患者が安全で良質な医療を受けられるように配慮して頂くとともに、職員が適切な医療を行うことを妨げないよう協力する責務があります。また、医療費を適正に支払う責務があります。

在宅診療支援協力証

在宅療養されている患者さんやご家族が安心して自宅でご過ごせるよう、在宅医療担当医と新小文字病院が連携して診療を行う制度があります。在宅療養中の患者さんの緊急時には24時間迅速に対応し、必要に応じて入院受け入れを行います。その在宅医療担当医の先生方に「在宅診療支援協力証」をお送りしました。在宅医療担当医の先生の所へ受診に行かれた際は、ぜひご覧ください。



診療科目 ご案内

内科 消化器内科 消化器外科 内分泌・糖尿病内科
循環器内科 呼吸器内科 外科 呼吸器外科
整形外科 リウマチ科 形成外科 皮膚科
泌尿器科 放射線科 脳神経外科 脊髄脊椎外科
救急科 病理診断科 リハビリテーション科 麻酔科



交通アクセス



駐車場のご案内

ご来院の際は400台収容可能な駐車場をご利用ください。

- 外来受診・お見舞い
 - 4時間まで……………100円
 - 以降1時間毎に……………200円
- 検査・手術付添等に関わる長時間滞在
 - 8時間まで……………100円
 - 以降1時間毎に……………200円

新小文字病院 🔍 検索

E-mail: info@shinkomonji-hp.jp
http://www.shinkomonji-hp.jp

Design NPO法人列島会
創造館クリエイティブハウス 印刷事業部

新入職員 80名 活躍誓う!

研修医・各部代表の紹介 ①自己紹介 ②趣味・特技 ③好きな言葉 ④抱負 ※年齢はR4.4月1日現在



なかの りんたろう
中野 倫太郎 (25歳)
出身校 長崎大学 医学部医学科

- 福岡県出身
長崎大学野球部で津留先生の直属の後輩です。飲み会が大好きです。粘り強さと行動力が取り柄です。
- 嫌いなお酒はないです。
- 克己、尽己。
- 好奇心を忘れず、謙虚な姿勢で取り組みたいです。

うえだ たかやす
上田 山侃 (24歳)
出身校 熊本大学 医学部医学科

- 福岡県出身
甘いものが大好きです。
- ドライブ、ゴルフ。
- なるようになる。
- 患者さんから学ばせてもらうという初心を忘れず、2年間研修させていただきたいと思います。また、この2年間は沢山の手技を積極的に学び、多くの症例を学び、より医師として一人前に近づけるよう努力したいと思います。この前まで学生だったのでまだまだ分からないことだらけですが、毎日を大切に、頑張りたいと思います。

みなみりょうた
南 龍太 (27歳)
出身校 杏林大学 医学部医学科

- 大分県出身
お酒何でも好きです。
- 魚さばけます。
- 感謝の気持ちを忘れない。
- 知り合った方々と楽しくすごせたらなと思います。

いとう よしひろ
放射線科 伊藤 嘉洋

4月から放射線技師として入社しました伊藤嘉洋です。コロナ禍で明るいニュースの少ない日々ですが、少しでも患者様の気持ちを明るくできる技師になりたいです。

医療人としての責任と自覚を持ち、日々進歩する医療チームの一員として知識、技術の習得をしていきます。この気持ちを忘れず常に全力で頑張りますのでご指導をお願いします。

たなか ゆうり
看護部 田中 友梨

4月から看護師として入社することになりました田中友梨です。新社会人となり不安もありますが、分からない事があった時には先輩方に相談し、自分も医療従事者であるという責任を持った行動、質の高い看護を提供できるように努力します。向上心を持ち積極的に学び続ける姿勢を持つとしたいと思います。

何卒よろしくお願いします。

さかい ひなの
事務部 医事課 酒井 ひなの

4月から医事課に入職することになりました酒井ひなのと申します。

昨年10月からの早期就労で様々な業務を経験し、少しずつですが一人で出来る仕事も増え、社会人・医療人としての自覚を持つことが出来るようになりました。

一人でも多くの患者様や職員の方に信頼される医療人を目指していきますので、ご指導の程、よろしくお願いします。

研修医を終えて



呼吸器外科
たかやま まお
高山 真緒 (28歳)
大分大学 医学部医学科卒業
宮崎県出身

当院での2年間の初期研修を経て、今年度からも当院で呼吸器外科を目指し診療して参ります。地域のみなさまの医療に全力で貢献したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

所属学会
●日本臨床呼吸器学会 ●日本呼吸器外科学会 ●日本呼吸器外科学会



外科
かながわ ともり
金川 知憲 (28歳)
宮崎大学 医学部医学科卒業
福岡県出身

当院での2年間の初期研修を終え、3年目以降は外科の道を志しております。

精一杯頑張りますので、よろしく申し上げます。

所属学会
●日本外科学会

新任医師の紹介



外科
はるき たかし
春木 貴史 (41歳)
山口大学 医学部医学科卒業(平成20年3月)
所属学会・資格
●日本外科学会専門医
●日本マンモグラフィ読影認定医

外科の春木と申します。専門性を追求すると共に患者様の心に寄り添った医療を提供できるよう日々精進して参ります。皆様どうぞよろしくお願い致します。●趣味：剣道六段、ゴルフ、料理 ●好きな言葉：心、常に、道を離れず。



総合診療科
かみむら せいいちろう
上村 精一郎 (64歳)
福岡大学 医学部卒業(昭和58年)
所属学会・資格
●日本医師会認定産業医
●日本人間ドック学会認定医
●日本職業災害医学会労災補償指導医
●日本内科学会認定医
●日本肝臓学会専門医
●日本消化器病学会専門医

肝臓、消化器病の専門医を持っていますがこの25年程産業医、健診医をやっていました。皆様のお役に立てるように頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



脳神経外科
ふじはら まこと
藤原 誠人 (40歳)
宮崎大学 医学部卒業(平成28年3月)
所属学会・資格
●日本脳神経外科学会
●日本脳神経外科コンgres
●日本脳神経血管内治療学会

脳神経外科の藤原と申します。2年6か月ぶりに新小文字病院へ戻ってきました。再び門司へ戻ってくることができて嬉しく思います。精一杯頑張ります。よろしく申し上げます。



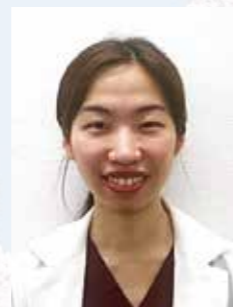
血管外科 兼 循環器科 部長
やまだ ひであき
山田 英明 (40歳)
福岡大学 医学部医学科卒業(平成20年3月)
所属学会・資格
●外科専門医 ●下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医
●腹部大動脈ステントグラフト実施医 ●尿管専門医
●循環器専門医 ●下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医
●胸部大動脈ステントグラフト実施医
●日本血管外科学会認定血管内治療医
●浅大腿動脈ステントグラフト実施医

高校時代は長崎北陽台高校ラグビー部に所属し、(秘密の)花園大会に出場しました。明るく、ポジティブにフットワーク軽く、スタッフの皆さんと診療出来ればと思っております。気兼ねなく話しかけてください! よろしく申し上げます!



整形外科
おおひら だい
大平 大 (28歳)
島根大学 医学部医学科卒業(平成30年)

新小文字病院で2年間初期研修を行い、その後2年間高知県で大学病院をはじめ研鑽を積んできました。地域の皆様に還元できますよう頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



形成外科
もりさき あきこ
森崎 晶子 (31歳)
大分大学 医学部医学科卒業(平成28年)

形成外科の森崎と申します。未熟者ではありますが、様々なことを学んでいきたいと思っております。精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

心不全予防の運動

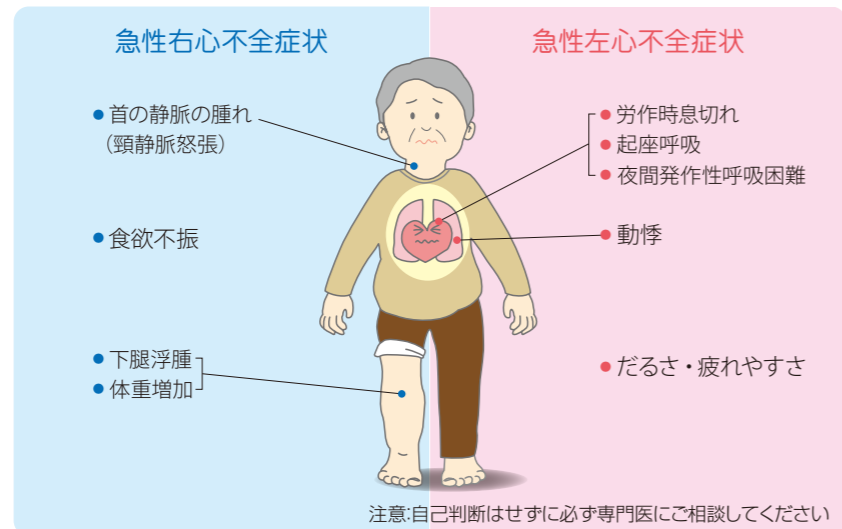
心不全とは？

心臓の機能が低下し全身に十分な血液を送りだせなくなった状態のことを言います。そのため心不全とは病気ではなく、状態のことを言うので心不全になるには原因があります。

原因疾患

原因疾患としては、心筋梗塞・狭心症・心筋症・弁膜症・高血圧・先天性心疾患・不整脈などがあります。症状がある方は運動を行う前に病院へ受診をしましょう。

心不全の症状



運動の必要性

全身の筋肉を動かす事で身体全体の血液が心臓に戻り、心臓の負担が軽減します。そのため、有酸素運動などの運動を行う事で心不全の予防や心臓の機能を向上させることができます。

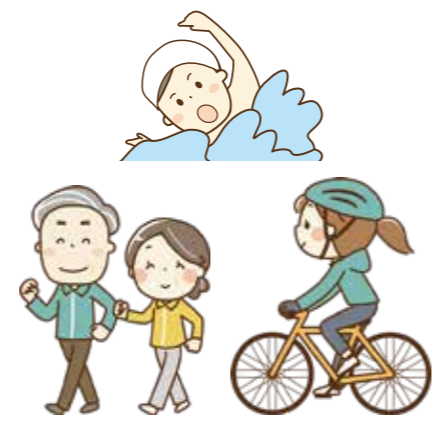
有酸素運動とは？

有酸素運動とは筋肉を動かす際に酸素を使う運動のことをいいます。ある程度の時間をかけながらきつすぎない程度の負荷をかけて行う運動が代表的です。代表的な有酸素運動として、ウォーキング、ジョギング、ランニング、サイクリング、水泳などが挙げられます。

運動の目安

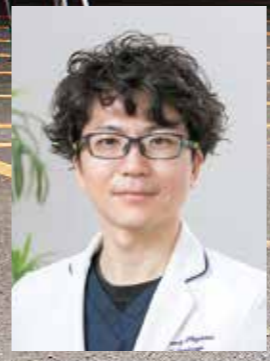
- 軽く汗ばむ程度
- 呼吸は早くなるが人と会話できる程度
- 右の図の12~14の間で **ややきつと感じる程度** などを目安として行ってください (リハビリテーション科)

自覚的運動強度	
Borg Scale(original)	
6	
7	非常に楽である
8	
9	かなり楽である
10	
11	楽である
12	
13	ややきつい
14	
15	きつい
16	
17	かなりきつい
18	
19	非常にきつい
20	



救急科 高エネルギー外傷

救急医療の代表として外傷があります。外傷の状況としては、交通外傷、墜落、転落外傷、機械による損傷などがあります。その中でも重症外傷となるような状況を『高エネルギー外傷』と言います。



内科医長・救急科部長
富永尚樹
長崎大学 平成23年卒
日本内科学会認定医
日本救急医学会専門医
日本循環器学会専門医
麻酔科標榜医、日本DMAT隊員
日本心血管インターベンション治療認定医
福岡救急医学会評議員、認定病院総合診療医

防ぎ得る 外傷死を防ぐ

外傷診療の最大ゴールは『防ぎ得る外傷死(PTD)』を防ぐことです。日本の統計において外傷を含む不慮の事故は40歳未満の死因の第一位です。外傷による死因は

- 超急性期** (受傷直後)
- 急性期** (受傷後数分~数時間)
- 亜急性期~慢性期** (それ以降)

死因の内訳

受傷直後の死因はいわゆる即死で、これは飲酒運転の撲滅、自動車車体の安全性の向上、シートベルト着用率の向上、安全装置の改善などで明らかに減少してきています。ここに病院努力で改善できるところは残念ながらありません。亜急性期以降の死因は感染

症による敗血症や全身状態が悪いことによる多臓器不全です。これらに対しては人類は未だ明確な治療方針を打ち出せていません。

生命を繋ぎながら 根本的治療を急ぐ

今回の話の主役となるPTDに関連するのは急性期です。急性期の主な死因は大量出血、胸部外傷、頭部外傷などです。いかにしてPTDを減らすことができるか、ということですが、その答えは『生命を繋ぎながら、根本的治療を急ぐ』です。特に根本的治療を早くすることが重要です。例えば大量出血に輸血をするとして、入浴剤を入れたお風呂を思い浮かべましょう。蛇口を全開に捻ってお湯を足し続けたとしても湯船の栓が抜けたままでは入浴剤は薄まってしまいますし、出ていく方が多ければいずれお湯は無くなってしまいます。また輸血は水道水と違って資源に制限があります。とにかく早く栓をする。止血する必要があります!!

外傷オンコールによる診療

根本治療と一口に言ってもその内容や状態によって大きく異なります。そこで当院では『外傷オンコール』という呼び出しシステムをとっております。昼夜を問わず、必要時に整形外科医、脳神経外科医、腹部外科医、胸部外科医、カテーテル医が結集し、高エネルギー外傷患者の診療にあたります。また日本外傷外科学会の主催する外傷初期診療コースを当院仕様にアレンジした外傷時のプロトコルを臨床研修医や救急外来看護師に指導して実践しています。



「がん化学療法看護認定看護師」のお仕事

看護部・外来 松田 静江



外来看護師の松田です。私は『がん化学療法看護認定看護師』という長い名前の資格を持っています。認定看護師とは日本看護協会によると専門分化が進む医療の現場において、水準の高い看護を実践できると認められた看護師のことをいうことです。よくわからないですよ。私自身でさえ、この資格は何のため？と考えることがよくあります。

あなたの大切な人やあなた自身が『がん』と言われたらどうですか？怖い、不安、どうしよう、など考えると『がん』『死』というイメージがあり、昔から『がん』の病名を告げることを告知といいます。その告知という言葉さえ怖く感じます。告知を受けた時、患者さんは『がん』だった…とショックを受けるわけですが、落ち込んでばかりもいられません。「どこで治療しよう？」「仕事どうしよう？」「家族へ何て言おうか？」など考えなければならぬのです。

私はがん治療をするにあたって、化学療法に限らず、がん患者さんのサポートをしています。

■痛みなどの症状で日常生活に支障をきたしていませんか？

■不安にとらわれて、他の物事へ集中できないなどありませんか？

一人で悩まずに、まずはお話を聞かせて下さい。がんについての不安や辛さを話すことで気持ちの整理がついたり解決の糸口が見ついたりすることがあります。

私の一番大切な仕事はがん患者さんとそのご家族のお話をきくことだと思っています。

一人でお話をする上で心がけていること

医療はチームワークが必要であり、医師一人で行うことには限界があります。独りよがりにならず、これからも、全てが自分一人で行うとは思わず、スタッフを含め様々な職種の方と連携をとりながら仕事をすることを大切にしています。

被ばくの少ないマンモグラフィ検査

当院では2021年12月に新たなマンモグラフィ（乳房X線診断）装置を導入しました。この装置は、患者さんができる限り快適な検査を受けられる様に工夫されています。またフラットパネル型デジタルディテクタ採用により、少ないX線量で質の高い画像を撮影することができ、高い病変描出能力をもっています。

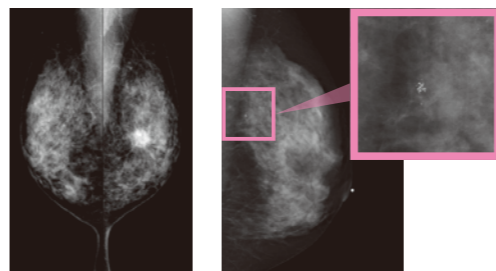


- 特長**
- 患者さんの不安や負担を和らげるやわらかなデザインです。
 - スピーディな画像表示により、短時間で検査が終わります。
 - 質の高い画質で、小病変の描出に威力を発揮します。

乳がん検診の重要性

近年、日本でも乳がんにかかる女性が急増しています。乳がんは早期発見、早期治療を行うことで、他のがんに比べて治りやすいがんです。自己検診を心がける習慣も必要ですが、自己検診では発見できないほどの微細な早期のがんを、マンモグラフィで確実に見つけることが治療につながります。

マンモグラフィ検査について不明な点や不安なことがありましたら、お気軽に当院の医師または放射線技師にお尋ねください。放射線科



悪性硬癌

微小石灰化

かかりつけ医紹介 ③

主に訪問診療を行う

ホームケアクリニック たんぽぽ

こんにちは。ホームケアクリニック たんぽぽの金川と申します。

当クリニックは、到津の森公園の近くにあります。

私は、大病院、急性期の病院、慢性期の病院と様々な形で患者さんと関わってきましたが、医師としてやり残したことがないかと考え、在宅医療（訪問診療）を行う決心をしました。今まで自分が得たスキルを活かし、地域に貢献したいと思い、令和2年4月1日に八幡東区昭和に「ホームケアクリニック たんぽぽ」を開業しました。

クリニックの特徴と 特色・概要

当クリニックは訪問診療を主として行っています。地域の訪問看護師さんと連携し、通常は日・祝日を除き朝から夕方まで訪問診療に出かけています。緊急の場合は時間に関係なく、24時間体制で患者さんの診療にあたっています。開院当初は、訪問診療のみを行っていま

新小文字病院との 連携について

したが、医療だけでは在宅患者さんを診るのは難しいと考え、現在はリハビリのスタッフ（PT・OT・2名）による訪問リハビリもおこなっております。

クリニックを開業する前まで、15年間北九州小倉病院に勤めていましたが、在職中は連携担当をしておりました。病病連携が主でしたが、特に新小文字病院さんとは関係が深く、北九州小倉病院外来からの緊急の依頼や入院患者さんの容態が変化した時など、すぐに対応していただけて非常に助かっていました。開業した現在も、在宅患者さんが急変された時に快く診ていただけますので、とても助かっています。

私事ですが、昨年は子供を研修医として採用していただき現在研修に励んでいます。私も先日尿管結石の発作で夜間に入院させていただきました。

仕事をすることで 心がけていること

医療はチームワークが必要であり、医師一人で行うことには限界があります。独りよがりにならず、これからも、全てが自分一人で行うとは思わず、スタッフを含め様々な職種の方と連携をとりながら仕事をすることを大切にしています。

地域の皆様への メッセージ

これからの世界は、新型コロナウイルスやウイルス感染症の影響がかなり大きく残ると考えます。長年の医師としての経験から、人間はどうやって死んでいくのかということも大事だと思えますが、何処で亡くなるかということが、より大切ではないかと考えます。新しい生活様式の一部として、在宅でのお看取りは増えると考えています。患者さんに安心していただける在宅医をめざします。

ホームケアクリニックたんぽぽ



院長 金川 賢二

専門医等

- 医学博士
- 産業医 (産業医科大学ディプロマ)
- 日本内科学会 認定内科医 総合内科専門医
- 日本消化器病学会 専門医 指導医
- 日本消化器内視鏡学会 専門医

学会

- 日本内科学会
- 日本消化器病学会
- 日本消化内視鏡学会
- 日本糖尿病学会
- 日本褥瘡学会



住所 〒805-0013 福岡県北九州市八幡東区昭和2-1-13
TEL 093-647-0810
診療科 内科・リハビリテーション科
● 日曜日・祝日／休診